



99年に行われた第33回から、東京モーターショーは「乗用車・二輪車」と「商用車」をそれぞれで、今年もアジア初の「商用車」が「トラックやバスばかりのショー」として…というキミ！

じつは、それだけじゃないといふ。少数に限定されるとはいえ、RV系乗用登録車の展示もある。あの新型SUVも出る。隠し味ももちろん、コンパニオンのおままだって…

まだ誰も知らない、「商用車」のホントの見どころをマガジンが公開しちゃうぞ。

「個性満載。  
地球を走る。  
明日をつくる」



### MAG-X特設

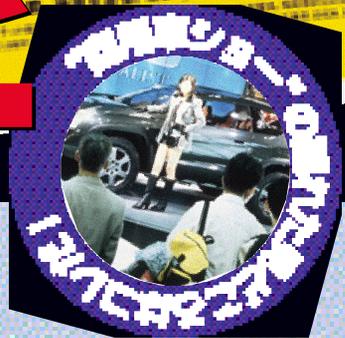
## 34th 東京モーターショー

# 非公式案内所

第34回

商用車  
COMMERCIAL VEHICLES

会期(一般公開)：11月1日(水)～4日(土) 会場：幕張メッセ(千葉県幕張新都心)



スクーターが  
予想する  
“商用車ショー”  
出品乗用車

# 必見

## SUV & ワゴン はコレが出る!

「登録が乗用車に区分される車両についても、商用目的に使用できるものに限って、各社ごとの総展示台数の2割までの出展を認める」 今回の東京モーターショーには、こんな規定が作られた。商用車ショーとはいえ、乗用登録モデルの展示も認められているのだ。この規定に当てはまるのは、平たく言えばSUVやワゴン、ミニバンといったところ。じつは、このショーにデビューを合わせたクルマもある。各社ブースの一角は、“ミニRVショー”といった趣になる、のかもしれない。



**トヨタ  
ダイハツ  
日野**  
TOYOTA  
DAIHATSU  
HINO  
Booth

### 年明け発売の クルーガーが目玉だ

展示場所  
東ホール01小間 小間面積：5000



ダイハツはYRVを展開。  
参考出品車はなし?

トヨタ、ダイハツ、日野というトヨタグループ 3社はそれぞれ占有面積を申請しているようだが、会場割りを見てみるとひとつの枠にくくられている。ということは、これで「ひとつのブース」という動定になる。そうすると、総面積5000という、巨大なトヨタ帝国ブー



トヨタは国内発表に向けてクルーガーを参考出品するはず。

ス」ができてあがるのだ。作戦としては日野が大量にトラックバスを出品することによって、トヨタの乗用車 出品台数を多くすることができるといって寸法だ。で、トヨタは何を出品するか。フロアに盛大に並べられるのは、ステーションワゴンのラインナップだろう。その中でも光る存在は、デビュー直後のカローラ・フィールダーだ。「市販車じゃないクルマはないの?」という期待にふくらむ来場者のためにも、トヨタは目玉を用意する。2001年明け早々に7国内発表される予定のSUV「クルーガー」が出品される可能性が高い。すでに国内発売も決定してはいるが、NYショーに続いて二度目の披露となる東京モーターショーで、発表前の反応を下見、という作戦だ。ダイハツは、YRVを前面に押し出してアピールするはず。

### セディアワゴンが ブースを飾る

三菱ブースは2200とトヨタ帝国に次ぐ中規模クラスのブース面積を確保。もちろん、ふそつトラックやバスが展示されるからだ。乗用車部門からはパジェロ・ファミリーあたりが並べられるものと思われる。ステーションワゴンは、登場したばかりのセディアワゴン……とほぼ確定で予想していたのだが、微妙なセンになってきた。じつは、10月に予定されていた新車発表が延期になったという速報が入ったのだ。もちろん、ここにセディアワゴンも含まれる。晴れて最新モデルとして並べられるはずだったクルマを、参考出品 と札を下げ替えるか。とにかく、実車を見せてほしいぞ!

**三菱**  
MITSUBISHI  
Booth

展示場所  
中央ホール01小間  
小間面積：2200

発表延期のアオリで、  
出品取りやめになるか?





34th **MAG-X特設**  
東京モーターショー  
非公式案内所

三菱と肩を並べる2200のブ  
ース面積を確保したいです。トラッ  
クメーカーとしての意地だろうか。  
まあ、いすゞの場合もともと乗用車  
が少ないため、数台の市販SUVを  
並べるといふ公算が大。5月にMC  
を行ったミュー&ウィザードを会場  
でアピールする、というのがカタ  
いセンだろつ。  
裏ワザとして望むなら、北米での  
販売を予定しているアクシウム・ス  
ポーツワゴンを見せてほしいもの。



NYショーではクルマは東京モーターショーのままだった。今度こそ……。

展示場所  
中央ホール02小間  
小間面積：2200

いすゞ

ISUZU

Booth

## 市販版 アクシウムが 見られるか？

それも、NYショーと同じショーカ  
ーではNGだ。あれは、昨年の東京  
モーターショーに出たクルマそのも  
ののだから。  
せっかくのショーなのだから、ぜ  
ひともアクシウムの市販バージョン  
を見せてほしい。そう、あのデスバ  
レーでテスト走行していたヤツだ。  
そうすれば人気が出て日本市場で  
も輸入販売……なんていうのは甘い  
夢だろつか。  
商用車ショーとはいえ、やっ  
ぱりお客さんの立場で言えば、こう  
いう演出がほしい。  
日本を代表するトラックメーカー  
であり、国際的なSUVメーカーで  
あるいすゞにこそ、がんばってもら  
いたいと思うのだが。

## 主役は前日発表の トリビュート!



この姿が、もうすぐ目の前に。早く見たいゾ!

マツダ

MAZDA

Booth

展示場所  
中央ホール03小間  
小間面積：1608

1608 とやや小規模なマツダ  
ブースだが、日産や三菱にもOEM  
供給するマツダの誇るボンゴバンを  
はじめ、商用車の話題にも、じつは  
事欠かないメーカーなのだ。  
とはいえ、マツダに期待する出品  
車といえはコレしかない。マツダ初  
の自社製SUV「トリビュート」だ。  
これはゼツタイはささない。千  
日発表となるSUVを持ち込まな  
いはずはないからだ。  
発表後の出品となるわけだから、  
タイミングだけなく、フロア

## 外車勢はどうなる？



初の商用車ショーとなる今回の東京モーター  
ショーは、外国メーカーはどのように対応する  
のか？ 自動車メーカーに限って言えば、今回は  
ちょっと「寒い」。出展するのは、ボルボ・ト  
ラックとダイムラー・クライスラーのメルセデ  
ス・ベンツ部門だけ。

日本で商用車の販売が成り立っている外国メ  
ーカーといえば、この2社しかないのだからしか  
たがない。ちょっとマニア系の人なら、ダイム  
ラー・クライスラー・ブースにウニモグの新型モ  
デルを見に行くのもイイかもしれないが……。

9月30日から始まるパリサロンで  
先行発表することが決まっている  
が、こちらにはホイールヤルフ付  
「エクストレイル」だ。  
10月20日発表予定のSUV

日産ディーゼルとは別ブースとな  
る日産。したがってトラックの数は  
少なくなるが、商用バンをいくつか  
ラインナップしていることを考えれ  
ば、1800のブース面積が妥当  
なのか。当然、トヨタのような台数  
稼働作戦はありのだが、日産の場  
合もマツダ同様、出品乗用車はハナ  
から決まっているようなものだ。

日産

NISSAN

Booth

展示場所  
西ホール02小間  
小間面積：1800

にも展示される。見たい放題、さ  
わり放題……はおおげさとしても、混  
雑しない日を選べばじっくり見るの  
も可能かもしれない。台数的に考え  
れば、マツダはトリビュートを2台  
出品と予想する。

## エクストレイルも 直前デビューだ

ショーカー仕立てでは  
ない市販車そのもの。



近をショーカーっぽく飾りたてたバ  
ージョンが出品されるようだ。  
で、東京モーターショーには当然  
のことだが市販車そのものが出る。  
デビューしたのトリビュートとエ  
クストレイルを見比べてみるのも  
おもしろい。こちらも、乗用車はイ  
チオシのエクストレイルのみとい  
う可能性が高い。

# スズキ SUZUKI Booth

展示場所  
西ホール03小間  
小間面積：600

## ロング版エスクード 「XL6」出るか？

ここからは小規模ブリス。まずはブリス面積600のズズキだ。ズズキの商用モデルはすべて軽自動車。だから、乗用車の出品は多くても1台、という可能性が高い。となると、何を出して来るか。エスクード？ それじゃつまらない。スクープ班の希望としては、ぜひとも「XL6」を見せてほしいところ。今年初めのデトロイトショーで



これが3列シートのスズキXL6コンセプトだ。

披露した、6人乗りストレッチボデーのゴージャス版エスクードだ。今月号ではテストパレード撮影された7人乗りエスクードスクープショートを掲載しているが、こちらが市販バージョンに近い姿だ。ただ、これを公式に出すわけにはいかないだろうから、デトロイトのショーモデルを持ち込んで、コンセプトを見せてほしい。本来は北米市場で、並みいるSUVライバルたちに立ち向かうために企画されたモデルのよつだが、SUV+ミニバンのコンセプトは日本市場でもアリだ。大きすぎない、このサイズならなおさらだろつ。ズズキの提案するミニバン、というカタチで出れば、日本では目新しいこともあり、反応はいいかも。ぜひ、ショーの目玉に！



# ホンダ HONDA Booth

展示場所  
西ホール04小間  
小間面積：800

MDX出展で派生車「HJ」のリサーチができる。

## MDX出展で 大型SUVを アピール

1を予定しているMDXの兄弟モデル「HJ」の反応を見る、という意味も含む。そうすれば、

ホンダのメーカー規模から考えると意外に小さなブリスだが、それもそのはず、ホンダには商用車が少ない。アクティ、アクティ・トラック、そしてパートナーというラインナップにパリエーションモデルを加えた程度なのだから仕方がない。となると、乗用車の出品数も多くは望めない。ここで書いてしまつては身もフタもないが、「商用車の展示台数の2割まで」という展示規定を考えれば、多くて1台か。希望も含めて予想するなら、ここで一発、アキュラMDXを参考出品していただきたい。自動車専門誌で北米現地試乗記事が掲載されたこともあり、SUVファンの関心は高いはずだ。ホンダブリスに置けば目を引くこと請け合い。これには2002年に国内デビュー

# スバル SUBARU Booth

展示場所  
西ホール05小間  
小間面積：600

インプレッサの発表で、ひと息ついでしまった感じのあるスバル。商用車ショーのブリス面積は、ホンダと同じ600。スバルはサンバーパーン、ディアス、トラック、そしてプレオに加えてレオーネバン(ADバンOEM)を加えても、商用モデルの数はそれほど多くない。商用車5台に対して乗用車1台は出品が可能だから、ブリスのスペースを許すならば、1台は「自慢のワゴン」を出品できるわけだ。「じゃあ、インプレッサ・スポーツワゴンWRX出します」じゃ芸がない。

# スバル SUBARU Booth

展示場所  
西ホール05小間  
小間面積：600

先々のリサーチにもなる。それとも、堅実に10月26日発売予定のストリームを見せるのか。それでは、いまいちオモシロくない。ぜひ、大型SUVをアピールしてもらいたいものだ。

## キャラバン、チャンス を逃したか？



今月号の巻頭カラースクープに登場している「商用車」キャラバンは、いったい、いつデビューするのだろうか？ カモフラージュの仕方などから予想すると、早くて今年末、遅ければ来年にズレ込んでしまえそう。となると、せっかくの2年に1回の晴れ舞台「商用車ショー」を逃してしまうことになる。エクストレイルは今回のショーに間に合わせようとスケジュールが前倒しになったそうだが、本来ならキャラバンを急ぐべきではなかったのか？ 悩んだ末、エクストレイルになったのかもしれないが……。

## インプレッサ ワゴン「STI」 が見たい



これはノーマルのWRX。STIが早く見たい。

ファン待望のSTIバージョンこそ、ショーにふさわしい。「STIバージョンなんてビジネスユースにならないじゃないか」そんな声も聞こえてきそうだが、お祭りなんだから、それくらい盛り上げてもらわないと。